

平成 30 年度 第 8 回東区協議会次第

日時：平成 30 年 11 月 27 日（火）午後 1 時 30 分から

会場：東部保健福祉センター 健康教育室、集団指導室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

(1) 協議事項について

平成 30 年度地域力向上事業（助成事業）の提案について

【区振興課】

(2) 地域課題について

東区協議会委員会活動の報告について

4 その他

(1) 東区の取り組み

(2) その他

(3) 12 月の開催予定 平成 30 年 12 月 19 日（水）午後 1 時 30 分から

会場：東区役所 3 階 31、32 会議室

5 閉会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	平成30年度東区地域力向上事業（助成事業）の提案について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>地域力向上事業は、市民協働の手法により住みよい地域社会を実現するため、市が実施又は支援する区の特性を活かした事業や課題を解決する事業です。</p> <p>○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業</p>				
対象の区協議会	東区				
内 容	<p>○助成事業2件 提案のあった助成事業について、事業内容等に対しご意見をお伺いいたします。提案事業の詳細は別添資料の通りです。</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	東区・区振興課	担当者	鈴木勝・根本	電話	424-0115

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

区 分	予算額	交付決定額	残 額	追加補助金額 (希望額)
助成事業	3,800,000 円	560,000 円	3,240,000 円	171,000 円

◆助成事業

No.	提案事業名	提案者	事業の目的・効果	提案内容		提案事業費 (希望補助額) (希望補助率)	採択 回数	区行政推進会議検討結果
5	明治 150 年・甲子園 100 回と ふるさと笠井の歴史展	笠井だるま市 保存会	地域と一体となったコミュニティづくりを推進するとともに、地域で活動する団体、学校などへ発表の場を提供し、地域の活性化を図る。	内容	明治150年の年及び全国高等学校野球選手権記念大会第100回を記念した作品展示 <input type="checkbox"/> 浜松東高校書道部・美術部・写真部による笠井地区ゆかりの明治や甲子園に関わる作品展示 <input type="checkbox"/> 地元住民の油絵や笠井幼稚園の作品展示	125,000 円 (31,000 円) (25%)	3	採用（実施予定事業候補） 地域と一体となったコミュニティづくりを推進するとともに、地域で活動する団体、学校などへ発表の場を提供し、地域の活性化を図るものである。 地域コミュニティに関する事業及び地域の特性を活かしたまちづくり事業に該当する。 <補助率>25%以内 3 回目の採択であるため 25%以内とした。
				時期	平成30年12月1日（土）～平成31年1月31日（木）			
				場所	笠井町福来寺だるま会館、境内			
6	ふるさと笠井歴史探訪解説 板設置事業	笠井 郷土の 歴史と文化を 学ぶ会	地域文化の向上のため、笠井の歴史と文化を紹介し、地域住民へ笠井の歴史に触れる機会を提供する。 笠井の歴史と文化を広く地域住民へ啓発することで地元への愛着を深め、郷土愛を醸成することができる。	内容	<input type="checkbox"/> 解説板の設置 古くから笠井で行われている行事等を取りまとめた解説板を設置し、地域の歴史と文化を伝え、広く地域住民へ啓発を行う。	280,000 円 (140,000 円) (50%)	新規	採用（実施予定事業候補） 地域の歴史と文化を紹介する事により、地域文化の向上と郷土の歴史への関心を深めることで郷土愛を醸成し、地域でのまちづくりを推進する事業である。 文化・スポーツ・生涯学習の振興に関する事業及び地域の特性を活かしたまちづくり事業に該当する。 <補助率>50%以内 新規事業であるため 50%以内とした。
				時期	平成30年12月1日（土）～平成31年1月31日（木）			
				場所	笠井地区			



区協議会の開催日程（11月）について

このことについて、次のとおり区協議会が開催されますのでお知らせします。

協議会名	回数	日時	場所	会議内容(予定)	傍聴定員	問合せ先
中区協議会	-	-	-	-	-	中区役所 区振興課 TEL:457-2210
東区協議会	第8回	11月27日 (火) 13:30~	東部保健福祉 センター 健康教育室・集団 指導室	・(協議)平成30年度地域力向上事業(助成 事業)の提案について ・地域課題について ・その他	10人程度 (先着順)	東区役所 区振興課 TEL:424-0115
西区協議会	-	-	-	-	-	西区役所 区振興課 TEL:597-1112
南区協議会	第8回	11月29日 (木) 13:30~	南区役所 3階 大会議室	・(協議)平成30年度地域力向上事業の提案 について ・地域課題について ・その他	5人程度 (先着順)	南区役所 区振興課 TEL:425-1120
北区協議会	第8回	11月22日 (木) 13:30~	引佐協働センター 2階 会議室1・2	・(協議)浜松市消防団北区支団の分団統 合、再編について ・(協議)平成30年度地域力向上事業(助成 事業)の提案について ・地域課題について ・その他	5人程度 (先着順)	北区役所 区振興課 TEL:523-1168
浜北区協議会	第8回	11月22日 (木) 13:30~	浜北区役所 3階 大会議室	・(報告)協働センターを核とした地域課題解 決事業について ・地域課題について ・その他	10人程度 (先着順)	浜北区役所 区振興課 TEL:585-1141
天竜区協議会	第8回	11月27日 (火) 14:00~	天竜区役所 2階 21・22会議 室	・(諮問)浜松市龍山雲折プールについて ・(報告)浜松市立鹿島保育園の廃園につい て ・地域課題について ・その他	5人程度 (先着順)	天竜区役所 区振興課 TEL:922-0013

市民部 市民協働・地域政策課 担当：増田
TEL 457-2094

第4回交通安全委員会 議事概要

日 時 平成30年10月25日(木) 13:00～

会 場 東区役所 32会議室

出席者 大軒 孝幸、齋藤 國弘、齋藤 宣男、佐藤 公治、高橋 和美 (50音順・敬称略)

事務局 鈴木 勝久、梅尾 友里奈 (区振興課)

1 今後の活動について

・活動内容(案)

①交通事故多発交差点視察(区振興課から視察内容の報告)

学園橋(北)(南)交差点

大瀬西交差点

小池北交差点

②交通事故対策交差点改修

③自転車運転シミュレーター体験

④交通安全指導員出前講座見学

11/12(月) 13:00～14:00 万斛西シニアクラブ

11/20(火) 11:00～12:00 安新町シニアクラブ

⑤浜松東警察署視察

(委員からの意見)

- ・①②については、警察や市ですでに検証しているし、③は昨年度やったので委員の半分は体験している。交通安全に対する知識を深めるためにも④がいいと思う。
- ・自治会の集金等で、高齢者宅を訪問する機会があり、交通安全の啓発をすることができるので、④で勉強できたらと思う。
- ・④は、漠然と話を聞くだけになり、意味がないと思う。②のようなハード面の対策について勉強するほうが、今後に活かせると思う。

⇒11月の活動は、②とする。

2 その他

- ・次回開催日 11月20日(火) 午前10時30分 東区役所区振興課集合

第5回交通安全委員会 議事概要

日時 平成30年11月20日(火) 11:00~12:00

場所 ゲオ浜松市野店西交差点・市野町熊野神社東交差点

出席者 大軒 孝幸、齋藤 國弘、齋藤 孝明、佐藤 公治、高橋 和美 (50音順・敬称略)

説明者 鈴木 得文、鈴木 啓史 (道路企画課)

事務局 鈴木 勝久、梅尾 友里奈 (区振興課)

1 交通事故対策交差点の改修箇所見学 (道路企画課担当者より説明)

- ・平成26年度に交通事故多発交差点に設定された「ゲオ浜松市野店西交差点、市野町熊野神社東交差点」を見学。本交差点は、対策内容を平成27年度に改修し、平成28年度に実施報告をしている。
- ・平成26年度に8件発生した交通事故は、平成29年度には2件まで減少し、一定の効果はあったと考えられる。

【対策内容】

- ① 減速路面表示(ドットライン)
- ② 注意喚起路面表示「交差点注意」
「速度落とせ」(カラー強調)
- ③ 交差点内のカラー舗装
- ④ 車道中央線の更新(W=20cm)
- ⑤ 既設区画線等の更新
- ⑥ 車線の狭小化(ゼブラ閉鎖)
- ⑦ 交差点のコンパクト化
- ⑧ 止まれ強調表示
- ⑨ LED点滅一時停止標識設置※警察対応
- ⑩ カーブミラー付け替え(大型化)

【場所】



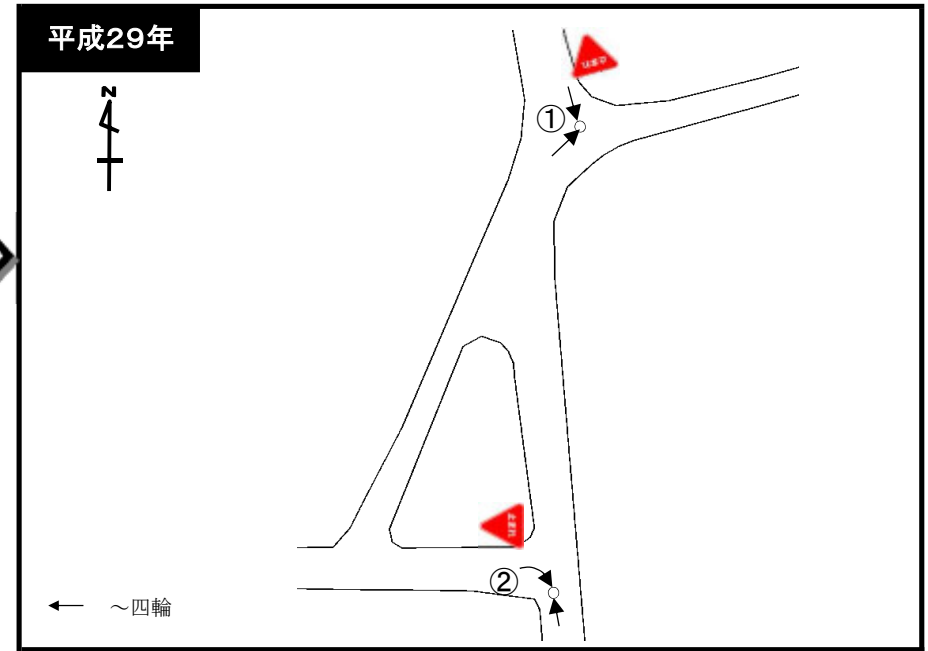
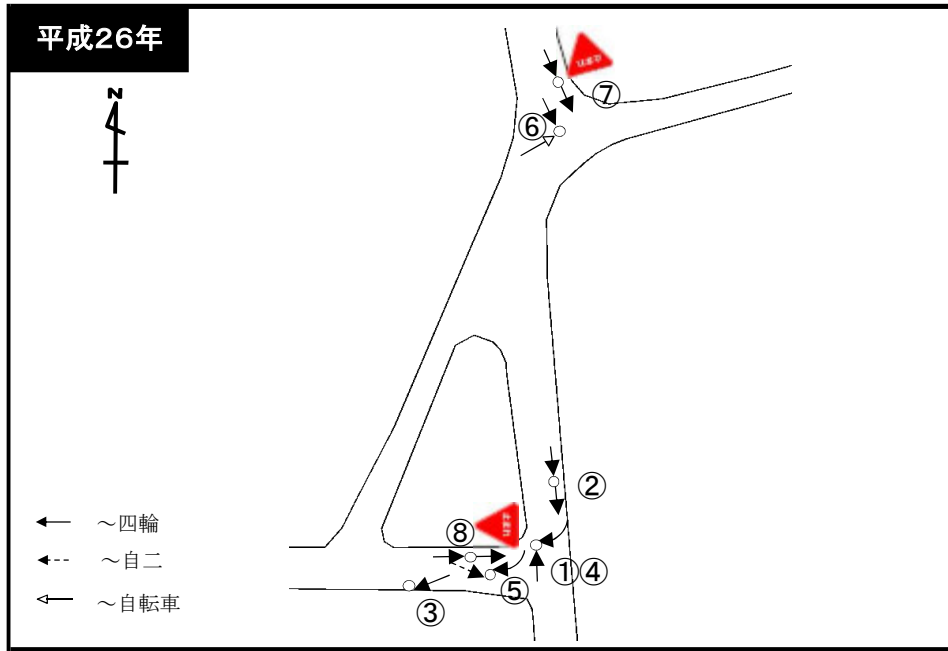
2 委員会からの意見

- ・過去に地元で行った交差点改修で、実際に交通事故が減ったところもあった。
- ・事故多発交差点の決定から改修の流れは？
⇒毎年2回、浜松市交差点事故削減対策部会を開催し、事故多発交差点の決定、対策内容の検討、実施報告を行っている。警察や区役所などに意見を求めて進めている。地元で危険な交差点など気づいた点があれば、区役所を通じて伝えてもらえればと思う。

H28年度実施 事故多発交差点状況 詳細

注：事故状況については、事故の過失の軽重を示すものではありません。

交差点名：ゲオ浜松市野店西・市野町熊野神社東交差点 8件⇒2件



事故状況							
No.	月日	時間	曜日	天候	当事者	事故原因	事故類型
1	3月14日	11:30	金	晴	普貨×普乗	安全不確認	出会い頭
2	3月24日	14:50	月	晴	軽乗×軽乗	動静不注視	追突
3	3月28日	7:50	金	晴	軽乗×電柱	安全速度判断誤り	単独
4	3月31日	17:10	月	曇	普貨×普貨	安全不確認	出会い頭
5	5月12日	15:08	月	曇	普乗×原付	安全不確認	右折
6	5月31日	11:55	土	晴	普乗×自転車	安全不確認	出会い頭
7	7月29日	12:20	火	晴	普乗×普乗	安全不確認	追突
8	8月11日	6:40	月	晴	軽乗×軽貨	前方不注視	追突

事故状況							
No.	月日	時間	曜日	天候	当事者	事故原因	事故類型
1	7月11日	9:09	火	晴	軽乗×軽乗	安全不確認	出会い頭
2	8月11日	17:35	金	曇	軽乗×普乗	安全不確認	出会い頭

事故原因	件数
安全不確認	5件
動静不注視	1件
前方不注視	1件
安全速度判断誤り	1件

事故類型	件数
出会い頭	3件
追突	3件
右折	1件
単独	1件

事故原因	件数
安全不確認	2件

事故類型	件数
出会い頭	2件

交差点状況



- ・車線の狭小化(ゼブラ閉鎖)
- ・交差点のコンパクト化
- ・減速路面表示(ドットライン)
- ・車線中央線の更新(実線15cm→20cm)



- ・止まれ強調表示
- ・交差点のコンパクト化(ゼブラ閉鎖)



- ・注意喚起路面表示(カラー強調)
『交差点注意』



- ・カラー舗装



- ・減速路面表示(ドットライン)
- ・カーブミラーの付替(大型化)
- ・止まれ強調表示



- ・注意喚起路面表示(カラー強調)

県道細江浜北線

市道熊小松
天竜川停車場線



- ・注意喚起路面表示(カラー強調)
『速度落せ』
- ・減速路面表示(ドットライン)

浜松東署管内の交通事故日報

1 発生状況

(平成30年10月31日分)

区分	当日			当月累計			当年累計		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
当年	11		13	275		341	2,274	5	2,989
増減	3		3	30		20	-47	1	-112
率	37.5		30.0	12.2		6.2	-2.0	25.0	-3.6

2 路線別

区分	当日			当月累計			当年累計			
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	傷者
国道	2		2	59		76	498	-15	2	656
主要地方道	2		2	19		22	178	-6		227
一般県道	1		2	24		31	272	13	1	351
市町村道	6		7	158		195	1,168	-53	2	1,557
その他				15		17	158	14		198

3 市区町別

区分	当月累計			当年累計					
	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	増減	傷者	増減
浜松市									
中区	20		26	176	-14			213	-32
東区	170		210	1366	-8	2	-1	1806	-14
南区	85		105	732	-25	3	2	970	-66

4 当事者別件数 (第1当)

区分	当日	当月	当年	増減数
大型車		4	43	12
中型車	1	9	40	9
準中型車		7	41	2
普通車	7	234	1,992	-69
二輪車	1	10	70	-1
自転車	2	10	70	-6
歩行者		1	3	3
その他				

注：不明は除く

5 居住地別件数 (第1当)

区分	当日	当月	当年	増減数
管内	5	159	1,202	-8
管内	5	101	917	-24
管外	1	12	101	1

注：不明は除く

6 年齢別件数 (第1当)

区分	当日	当月	当年	増減数
15歳以下			14	-5
16～19歳	2	18	108	-13
20～24歳	1	34	275	-18
25～29歳	1	25	233	2
30～39歳	2	40	359	-34
40～49歳	2	58	414	16
50～59歳	1	38	312	-2
60～64歳		13	123	
65歳以上	2	49	422	5
不明			14	2

7 事故類型別件数

区分	当日	当月	当年	増減数
対(背)面通行中		2	13	3
横断中		4	28	-3
その他	1	5	32	-1
その他		3	40	9
小計	1	14	113	8
正面衝突		1	13	-9
追突	5	112	956	-40
出合頭	3	92	732	36
追越すれ違い時		1	12	-6
その他	2	25	171	-32
その他		23	220	15
小計	10	254	2,104	-36
車両単独		7	57	-19
踏切				
合計	11	275	2,274	-47

8 各種事故別

区分	当日累計			当月累計			当年累計					
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	増減	傷者	増減
幼児				6		6	32	-8			33	-10
園児				1		1	29	-1			34	-1
小学生				6		6	84	9			99	8
中学生	1			3		2	39	-4			38	-6
高校生	1	1		19		19	93	-21			88	-25
高齢者	4	3		75		40	646	-4		-1	367	-21
高齢運転	1	2		47		54	411	8	1		536	-1
歩行者	1	1		14		13	114	9	1		113	7
自転車	3	3		46		49	274	-34	1	1	269	-34
原付車	1	1		13		13	118	9		-1	130	17
自二車	1	1		21		26	120	-13		-2	135	-9
ヤング	2	2		46		62	356	-33			481	-75
若者起因	3	4		71		95	587	-32			784	-77
初心者	2	2		13		18	95	-7			124	-23
無免許				1		4	5	2			8	2
飲酒							6	-1	1	1	8	-3
交差点	4	5		113		138	906	26	3		1,209	93

地域防災・福祉合同委員会 議事概要

日時 平成30年10月25日(木) 9:30~11:15

会場 竜西荘 講座室

出席者 地域防災委員会

河合洋子、河合よしの、小池太江子、村木克郎、森和彦 (50音順・敬称略)
地域福祉委員会

石津幸子、熊岡邑子、杉本ともえ、鈴木祐一、高井昭、村松信子 (50音順・敬称略)

中野一宏 社会福祉課長、鈴木教郎 長寿保険課長、野沢和好 健康づくり課長
高齢者福祉課 門屋GL、桐谷主任

危機管理課 野坂主任

事務局 吉垣幸和、長谷川光洋、井田正人、枝窪圭人、杉森保雄

1 議事

○福祉避難所について

- ・竜西荘施設全般を見学し、部屋ごとの設備等について説明を受けたのち高齢者福祉課から福祉避難所の概要等について説明を受けた。

<施設見学、概要説明>



<各委員からの質問等>

高→高齢者福祉課 館→竜西荘

- ・先日の台風で停電があったが、非常電源など稼働状況はどうか。
→館：竜西荘に非常電源は無い。非常灯が2～3h点灯している程度。停電時は閉館日だったため、一般の利用者がおらず良かったが、電話はつながらない、水も出ないといった状態だった。
- ・福祉避難所として、非常発電が無い、水が飲めないといった状況はどうか。
→高：今回の停電に関して、市内の施設ごとの状況は把握していないが、複数の施設から優先的に電気の復旧ができないか等の相談はあったが特別な対応はしなかった。水が確保できない場合は、一般の対応と同じく給水車での対応を待つといった状況である。設備については、今後の課題である。真夏であったら熱中症の危険性もあった。
- ・ケガなどしている場合、ベッドがあるのか気になった。和室には脚の低いテーブルがあったため、そこに座布団を使用するなどして簡易ベッドの役割が果たせるかと思うが、数はどのくらいあるのか。
→館：保健室に1つベッドがある。開館中は看護師がほぼ常駐しているのでそれなりの対応は可能と考えている。ほかにストレッチャーが1台ある。
- ・何台か欲しいのではないか
→高：指定避難所においても、衛生面に配慮して段ボールベッドなどの用意がされていくようになるという。福祉避難所の対応としては、災害が起きた際には、市は福祉用具協会と協定を結んでいるため、ある程度の用具が用意できると想定はしているが、具体的な物や量については、どれだけ確保できるかは課題である。
- ・一次避難所から福祉避難所へ移動する方法はどのように考えているか。
→高：家族、市職員、自主防災隊の車などでの移動を想定しているが、施設職員にお願いする場合もある。竜西荘の場合は、中郡小や中郡中からの移送を想定している。
- ・竜西荘は夜間など閉館だと思うが、その際に発災した場合、職員が駆けつけて開錠してくれるのか。そのマニュアルはできているか。
→高：その具体的なマニュアルはできていない。指定管理者と災害が起きた際にすぐに来てほしいといったことは、決めていない。福祉避難所としての開設は発災3日後を想定しており、準備が整った段階で開設となる。
- ・福祉避難所の概要について、自治会などで話をする機会は無いか。
→高：今年度、東区の地域ケア会議などで災害に関して話をする機会が増えたが、昨年度までは全くこのような機会はなかった。福祉避難所の制度については、今後、広報誌などでお知らせしていくことも考えている。
- ・協定を結んでいる施設の内、東区はどのくらいの数あるのか。
→高：東区は、40施設である。
- ・協定を結んでいる施設を公表するのか。
→高：公表していない。現在の市の考え方では、発災後すぐに福祉避難所に住民が殺到しないように公表していない。ただ、障害の種別などによっては指定避難所では生活が難しいことが明らかな方もいるので、そういった方々への周知については検討中である。

- ・一次避難所を運営することになる自治会など地域の方々が福祉避難所の存在を知らない
と要配慮者を移送するといったことも知らないのではないか。
→高：そういったところは今後整える必要がある。災害が起きて福祉避難所を開設する
際には、一次避難所に連絡して移送をする。
- ・今後、他で福祉避難所を開設するような現場があれば、現地に行って実際に現場を経験
すると良いのではないか。
→高：私自身、災害現場を経験したことはない。実際の現場を知らない職員が多いので、
今後機会があれば訓練も含め積極的に現場を見に行くことが必要。
→館：指定管理者として、磐田市で災害対応した経験がある。
- ・福祉避難所を主管するのは、市であるのか施設なのか。どちらか、はっきりイニシアチ
ブをとってやらないと難しいのではないか。マニュアルでは紙上での話で終わってしま
うので、実際に訓練等をやっていかななくてはいけないのではないか。
→高：市ではまだ福祉避難所の現場訓練はやっていない。今度、南区にある特養で初め
て、市、施設、福祉用具協会と連携して、簡易的ではあるが福祉避難所の訓練を
実施するので、それを他にも広げていかななくてはいけない。協定を結んでいない
施設も福祉避難所となることも想定しており、かなりの数になる。すべての施設
で市が入って訓練を行うというのは難しいので、市が体制を整えて各施設で行っ
てもらうことが必要。
- ・竜西荘の施設として訓練はどのくらい行っているのか。
→館：年間2回行っている。消防士4名来ていただき、行った。
- ・福祉避難所として意識しての訓練か。
→館：訓練に参加している利用者は、福祉避難所としての意識は無い。職員は意識して
いる。
- ・福祉避難所を主導するのは市であるのか。
→高：市が主導となる。施設によって運営形態が違うが、公共の指定管理施設の場合、
職員の配置については、指定管理者の協力を得ないとならない。
- ・災害が起きた際には、市が対策本部を立ち上げると思うが、そのあたりの組織体制がし
っかり機能するかマニュアルにも掲載してほしい。
→高：マニュアルの改正を予定しているので整えていきたい。

「東区の取り組み」で使用した資料は以下のものです。

パンフレット「はままつの介護保険」

介護保険制度全般を紹介するパンフレットです。各区役所介護保険担当の窓口などでも配布しています。

- ・ 前半：表紙、裏表紙、1 ページ ～ 24 ページ

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kaigo/care/documents/panhu1.pdf>

- ・ 後半：25 ページ ～ 50 ページ

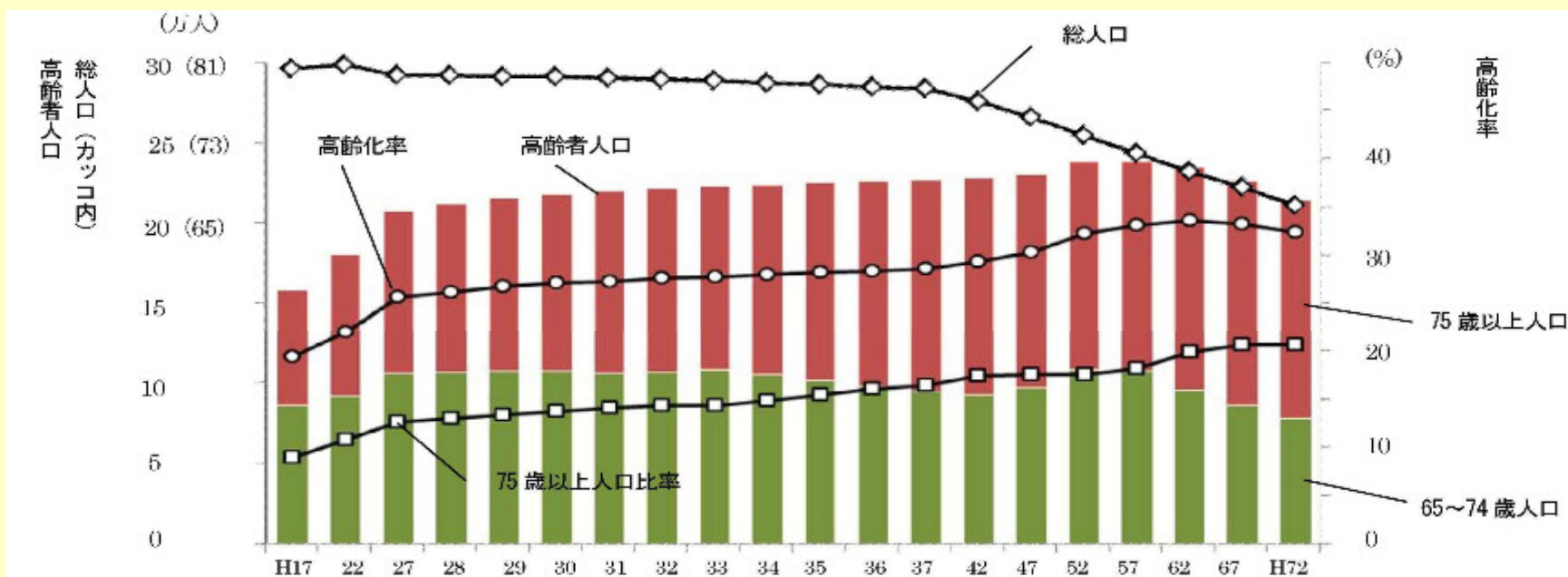
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kaigo/care/documents/panhu2.pdf>

高齢者人口と高齢化率の推移と推計

はままつ友愛の高齢者プラン
:6ページ

区分	H29	H37推計
総人口	807,199人	793,029人
高齢者	215,521人	226,526人
65～74歳	107,383人	95,297人
75歳以上	108,138人	131,229人
高齢化率	26.7%	28.6%
75歳以上人口比率	13.4%	16.5%

- ・ **高齢者人口**
H54 (2042) 年 約23万9千人でピーク
- ・ **75歳以上人口**
H65 (2053) 年 約14万人でピーク
- ・ **高齢化率**
H62～H64 (2050～2052) 年 33.6%でピーク
- ・ **75歳以上人口比率**
H67～H72 (2055～2060) 年 20.6%でピーク



※各年10月1日現在住民基本台帳数値、平成30(2018)年以降はコーホート変化率法による推計値(高齢者福祉課試算)
※グラフ目盛左側()内は総人口

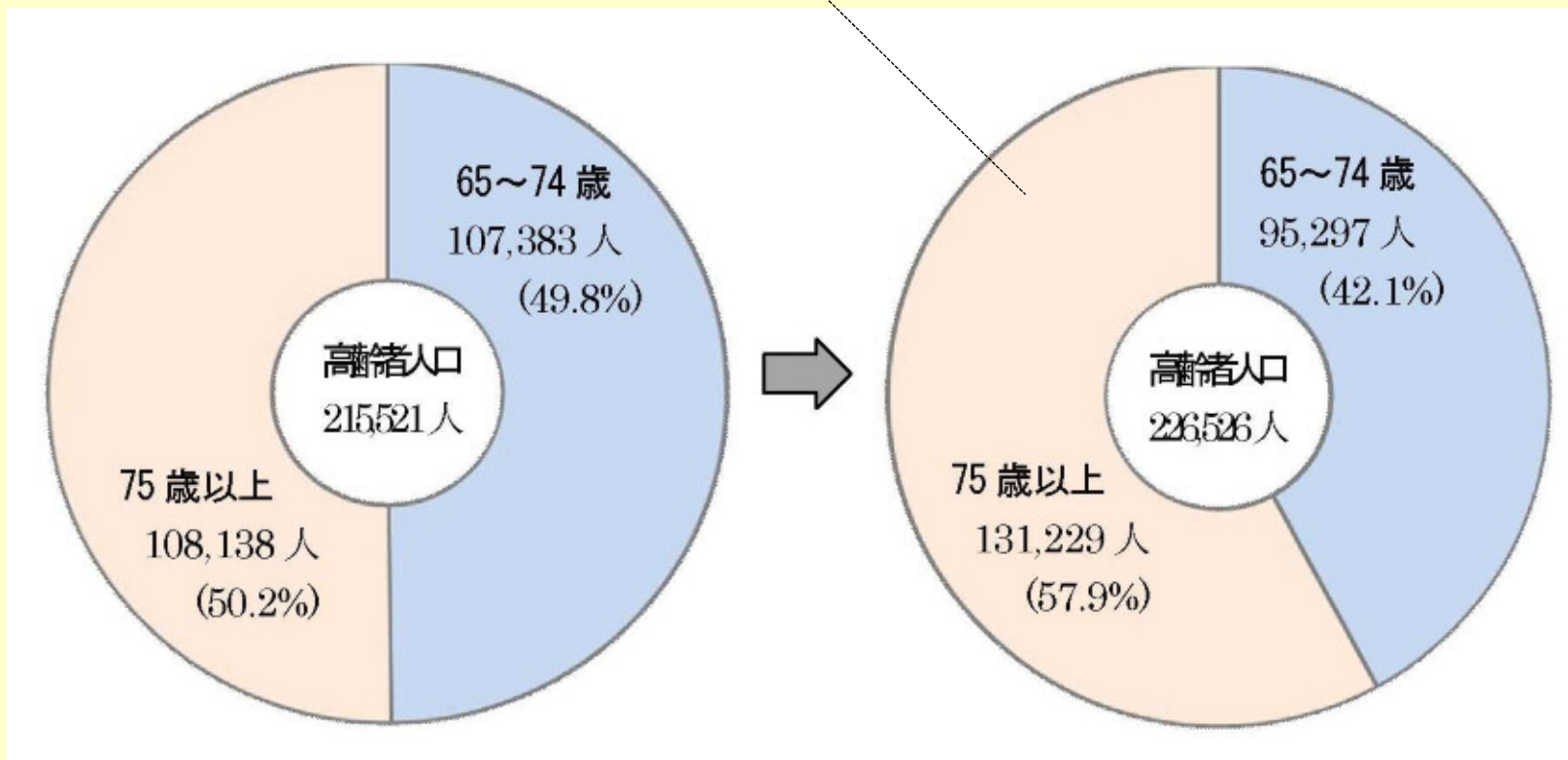
高齢者の高年齢層の増加

高齢者全体の約6割
総人口の16.5%まで上昇

はままつ友愛の高齢者プラン
:8ページ

平成29（2017）年

平成37（2025）年推計



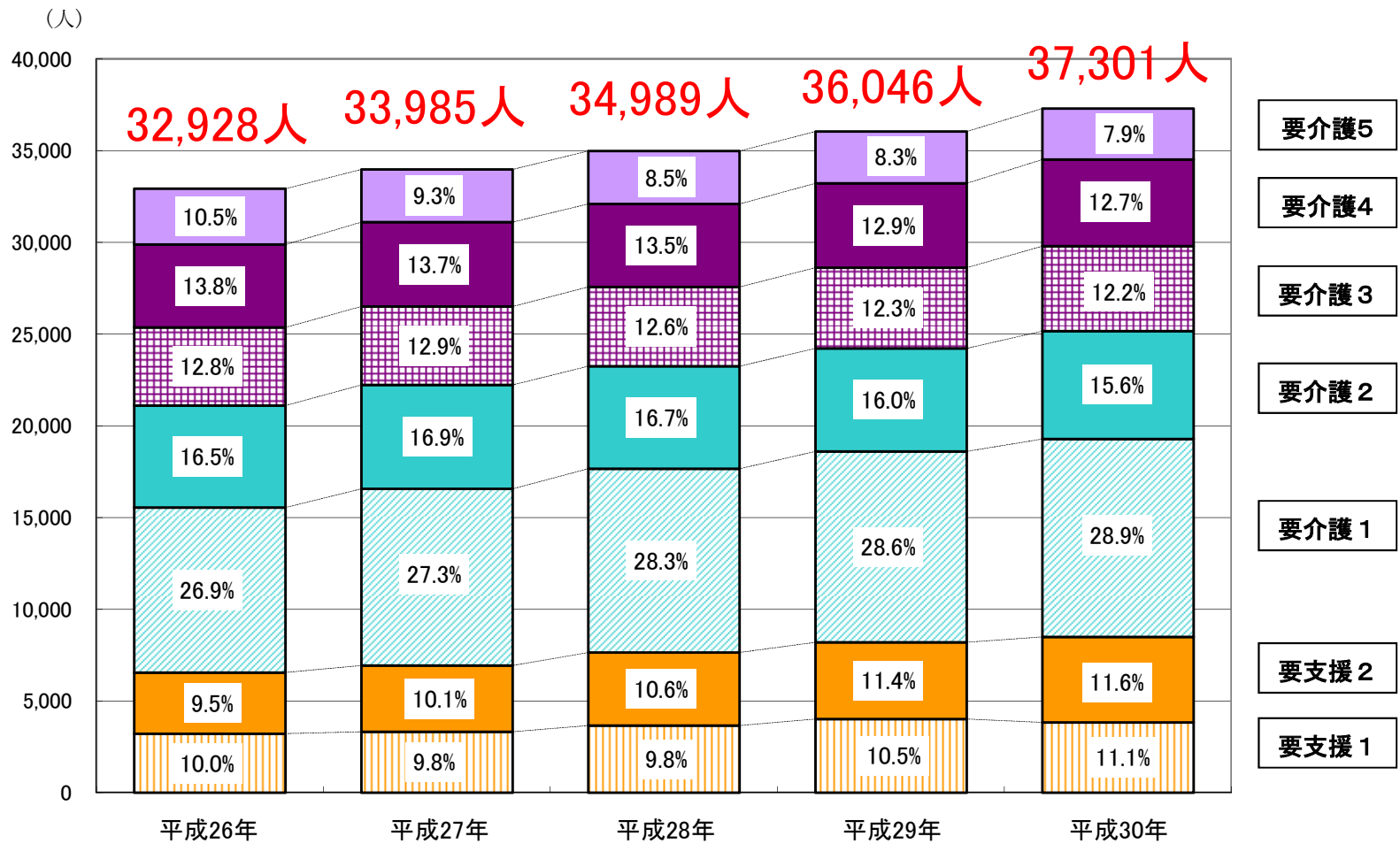
要介護認定率

65歳～74歳 3.8%

75歳以上 29.6%

要介護認定者数の推移

要介護1の軽度の方を中心に年々増加



65歳以上に占める要介護認定者数 (平成29年3月末現在)

◆ 政令市別

順位	政令市	認定者数(人)	認定率(%)
1	千葉市	38,358	15.8
2	さいたま市	45,975	15.9
3	相模原市	28,301	16.1
4	浜松市	35,177	16.5
5	横浜市	152,251	17.1
6	静岡市	35,395	17.2
7	名古屋市	102,046	17.4
8	川崎市	50,553	17.5
9	仙台市	42,304	17.6
10	新潟市	41,236	18.5
11	広島市	54,462	18.8
12	神戸市	83,213	19.9
13	福岡市	63,217	19.9
14	札幌市	100,553	20.1
15	岡山市	37,178	21.2
16	京都市	83,445	21.5
17	熊本市	40,203	22.1
18	堺市	50,654	22.1
19	北九州市	63,933	22.5
20	大阪市	164,075	24.1
	平均	-	19.3

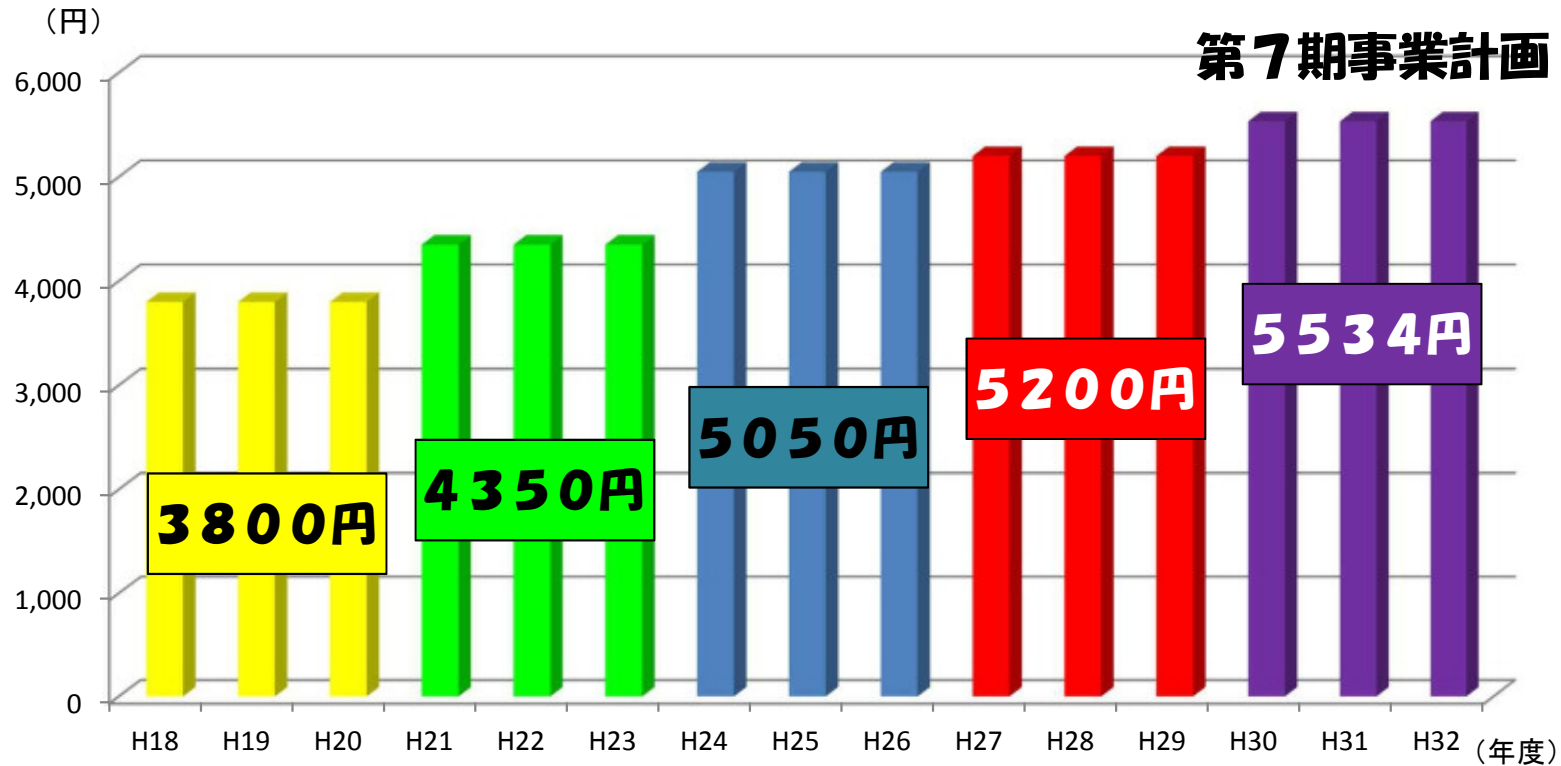
認定率は
政令市の中では低い方から4番目

◆ 区別

順位	区	認定者数(人)	認定率(%)
1	浜北区	3,629	14.6
2	東区	4,874	15.1
3	南区	4,228	15.6
4	西区	4,799	16.2
5	北区	4,553	17.3
6	中区	10,518	17.3
7	天竜区	2,576	20.1
	平均	-	16.5

保険料の推移 ~保険料は3年ごとに変わります~

保険料(基準額)



65歳以上の方の保険料

介護サービスにかかる費用の総額

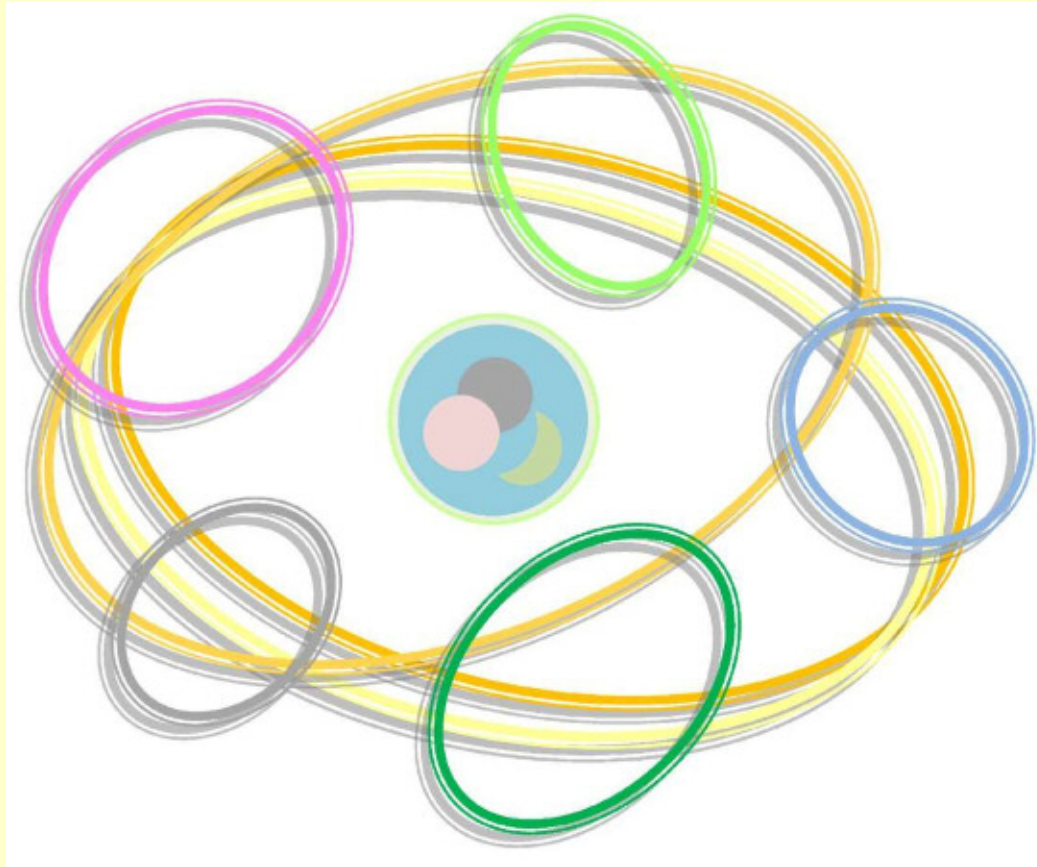
約23%

その他(第2号被保険者、国、県、市)

平成30年度 ▶ 平成32年度（2018年度 ▶ 2020年度）

はままつ友愛の高齢者プラン

〔第8次浜松市高齢者保健福祉計画 ・ 第7期浜松市介護保険事業計画〕



高齢者に関する各種の保健福祉事業や平成12(2000)年度にスタートした介護保険制度の円滑な実施を図るための総合計画として、「浜松市高齢者保健福祉計画」と「浜松市介護保険事業計画」を一体的に策定した計画の総称

5つの重点施策

はままつ友愛の高齢者プラン
:22ページ

No	重点施策	内容
1	地域包括支援センターの 相談支援体制の充実	(1)高齢者人口や業務量に応じた職員配置による訪問型相談 支援体制の整備 (2)状況変化に対応した担当圏域や設置数等の検討
2	認知症施策の総合的推進	(1)認知症に対する正しい知識の普及啓発 (2)認知症の本人やその家族への支援 (3)認知症の早期発見・早期対応 (4)認知症の発症予防及び軽度認知症の重度化防止
3	健康寿命の延伸 (健康づくり・介護予防の 取り組み)	(1)ロコモーショントレーニングの普及拡大 (2)健康寿命延伸に向けた知識の普及啓発 (3)ささえあいポイント事業の拡充
4	介護人材の確保	(1)介護職員キャリアアップ支援 (2)要介護度改善評価の推進 (3)中山間地域介護サービス充実対策 (4)介護の担い手外国人支援の推進 (5)介護職イメージアップの取り組み
5	生活支援体制づくりの推進	(1)生活支援体制づくり協議体の運営 (2)住民主体サービス提供体制づくりの支援 (3)はままつあんしんネットワークによる見守り



◆日時 平成30年12月16日(日)午後1時30分～

◆場所 イオンモール浜松市野
1階 シンフォニーコート

【スケジュール】

時間		内容
開始	終了	
午後1時25分	午後1時30分	オープニング演奏
午後1時30分	午後1時35分	開会式(東区長挨拶)
午後1時35分	午後1時50分	幼稚園児によるハーモニカ演奏
午後2時00分	午後2時20分	交通安全〇×クイズ
午後2時30分	午後3時10分	県警音楽隊による演奏
午後3時20分	午後3時40分	交通安全〇×クイズ
午後3時50分	午後4時20分	県警音楽隊による演奏

【会場内イベント】

- 白バイの展示及び記念撮影
- 子ども安全免許証の発行 (JAF)
- 交通安全グッズの配布



参加団体：天王幼稚園、一般社団法人日本自動車連盟静岡支部、アーマードポリス（ギャラクシーアクションクラブ）
浜松東警察署、静岡県警音楽隊、浜松交通安全協会浜松東地区支部交通安全指導員、東区役所

「地域防災の日」における各地区防災訓練について

区振興課

1 趣旨

毎年 12 月の第 1 日曜日は「地域防災の日」に指定されており、本年度は 12 月 2 日が「地域防災の日」にあたる。東区内では蒲、笠井、長上、和田、中ノ町地区実施の「自主防災隊集合訓練」と積志地区実施の「積志地区自主防災隊合同訓練」の 2 つの訓練が予定されている。

2 訓練目標

大規模地震を想定し、市民・自主防災組織が中心となって、地域の特性に応じた訓練を実施する。

今年度は、自分と家族の命は自ら守る「自助」と皆で助け合い支えあう「共助」を主体的に実践する訓練とし、ブロック塀の点検及びハザードマップの確認、若い世代と女性の訓練参加促進や避難所運営訓練等を行い、地域防災力の一層の向上を図る。

3 訓練想定

駿河トラフから南海トラフを震源域とする大規模地震（南海トラフの巨大地震）が突然発生し、市内各地で震度 7 ～ 6 弱を観測し、建物倒壊や地盤の液状化、火災等が発生。間もなく沿岸部には大津波が襲来するなど、市内全域に著しい被害が発生したことを想定する。

4 実施主体

- (1) 自主防災隊集合訓練（蒲、笠井、長上、和田、中ノ町地区）
浜松市東部消防後援会（後援として浜松市東区役所、浜松市東消防署）
- (2) 積志地区自主防災隊合同訓練（積志地区）
積志地区自治会連合会、積志地区自主防災隊連合会

平成 31 年浜松市成人式の開催について

区民生活課

1 目的

- (1) 地域の人々の温かな祝福により、成人になったことの自覚と責任、社会に貢献しようとする気持ちを育む。
- (2) 郷土愛と周りの人々への感謝の念を醸成する。
- (3) 地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げる。

2 背景

平成 13 年 1 月より「地域で新成人をお祝いする」との趣旨のもと、地域分散方式で自治会を中心として成人式実行委員会を組織し実施している。

実績 平成 30 年（平成 29 年度） 東区開催 5 地区参加率 78.5%
 全市開催 40 地区参加率 78.5%

3 内容

日 時：平成 31 年 1 月 13 日（日） 午前 10 時から（第一部：式典、第二部：交流会）

主 催：各地区成人式実行委員会

対象者：平成 10 年 4 月 2 日～平成 11 年 4 月 1 日生（平成 25 年度中学校卒業生）で、以下のいずれかに当てはまる者

- (1) 浜松市の住民基本台帳に記載されている者
- (2) (1) 以外で、市内の小中学校または高等学校などに在籍したことがある者や市内に通勤・通学している者で参加を希望する者

東区内会場等一覧

新成人数（平成 30 年 10 月 1 日）

地区名	中学校区	会場名	新成人数		
			男性	女性	
和田・中ノ町地区	天竜	天竜協働センター体育館	225 人	106 人	119 人
笠井地区	笠井	笠井協働センター 2 階ホール	148 人	69 人	79 人
積志地区	積志・中郡	積志協働センター体育館	395 人	215 人	180 人
長上地区	与進	浜松市総合産業展示館 北館 4 階 1 号ホール	239 人	127 人	112 人
蒲・佐藤小地区	丸塚	サーラプラザ浜松 4 階サーラホール	255 人	124 人	131 人

市長代理出席者（11 月現在）

地区名	氏 名
和田・中ノ町地区	石坂 守啓：観光・ブランド振興担当部長
笠井地区	寺田 賢次：上下水道事業管理者
積志地区	鈴木 茂之：教育委員
長上地区	渡瀬 充雄：産業部長
蒲・佐藤小地区	鈴木 知子：東区長

平成 30 年 1 月 7 日（日）成人式の様子



- ①和田・中ノ町地区成人式
会場：天竜協働センター体育館
- ②笠井地区成人式
会場：笠井協働センター2階ホール
- ③積志地区成人式
会場：積志協働センター体育館
- ④長上地区成人式
会場：浜松市総合産業展示館北館4階1号ホール
- ⑤蒲・佐藤小地区成人式
会場：サーラプラザ浜松4階サーラホール

雑がみ救出作戦～わたしを捨てないで～



雑がみ分別 チャレンジ開催中!!

家庭から出る
雑がみを、
紙袋で集めましょう!
紙袋は何でも
構いません。
(紙以外の持ち手は
取り外してね)



実施
期間

平成
30年

12月1日(土)

平成
31年

3月31日(日)



参加方法

- ①家庭から出る雑がみを紙袋いっぱいに入れて(およそ1kg)、紙ひもで縛る。
 - ②集めた雑がみを、右表の受付窓口へ受付時間内に持ち込む。
 - ③窓口で簡単なアンケートに記入して、グッズと交換しよう!
- 窓口では、分別方法を記載した雑がみ分別袋も配布中(数に限りあり)。



ご参加いただいた方には、
**ごみ出しグッズ
をプレゼント!**

先着
15,000
セット

(水切りネット、指定ごみ袋 各3枚セット)

受付窓口	住所	電話番号	受付時間
東区役所区民生活課(3階)	東区流通元町20-3	424-0164	平日(8:30～17:00)
天竜協働センター	東区葉新町99	421-0379	8:30～21:30 (月曜日は8:30～17:00)
笠井協働センター	東区笠井町861	433-3224	
積志協働センター	東区積志町1825	433-3715	
長上協働センター	東区市野町2620-1	421-3595	
蒲協働センター	東区子安町309-1	464-2190	
北部収集窓口センター	東区半田山二丁目24-2	431-5385	平日(8:30～17:00)

こんなものが 雑がみ です

ティッシュの外箱



トイレトーパーやラップの芯



お菓子の箱



- 他にも
- 包装紙
 - パンフレット
 - ノート
 - コピー用紙 など



カレンダー



封筒



紙袋



雑がみに
に関する
詳細情報は
こちらから



※ビニールや金属等、紙以外の部分は取り除いてお出してください。

※対象外のもの



これらは「もえるごみ」に
お出してください。



雑がみ分別チャレンジ終了後は…

雑がみは「雑誌・雑がみ」として自治会や子ども会などが行う集団回収に出しましょう!
公共施設やスーパー、空き地などで行っている拠点回収にも出せます。



このチラシも「雑がみ」です。
しっかり分別して
リサイクルしましょう。



みんなでやろう ごみ減量！ ごみ減量天下取り大作戦 実施中

浜松市の一人1日当たりの家庭から出るごみの量は「490g」（平成28年度実績）です。全国20政令指定都市の中で、家庭系ごみ排出量が最も少なかったのは356g の大阪市で、浜松市は11 位でした。そこで、家庭系ごみ排出量が最も少ない**政令指定都市ナンバー 1(天下一)**を目指すべく「ごみ減量天下取り大作戦」を進めています。

目標年度 2020年度

達成目標 一人1日あたり **350g**

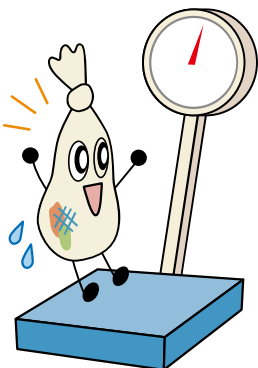
※一人1日当たり140g の減量(卵およそ3個分の重さ)



目標達成のために3つの作戦に取り組みましょう!

「生ごみダイエット作戦」

～生ごみの水切りひとしぼり～



「雑がみ救出作戦」

～雑がみ分別～



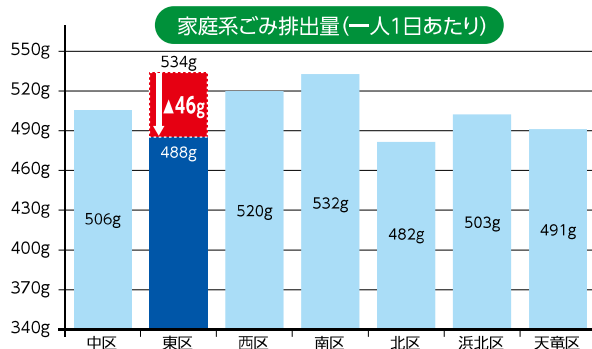
「モッタナイ作戦」

～食品の「食べキリ」「使いキリ」～



東区ってごみが多い!?

平成30年度の浜松市の一人1日当たりのごみ排出量中間速報値では、東区が全区の中でワースト1でした。また、東区のもえるごみには、資源である「雑がみ」がおよそ9%含まれており、他の区よりも高い割合となっています。東区にお住まいの皆さん全員で「雑がみ」を分別すれば、一人1日あたり46gのごみ減量につながります!



雑がみは「もえるごみ」ではなく“資源”としてリサイクル ♻️
雑がみ分別で東区のごみを減らして、ナンバー1になりましょう!

【お問合せ】 浜松市環境部ごみ減量推進課 TEL: 053-453-6192 東区区民生活課 TEL: 053-424-0164

平成30年度 蒲協働センターユニバーサルデザイン化整備及び 附設体育館外壁改修工事について

区民生活課

1 目的

- ・公共建築物ユニバーサル デザイン推進事業 (主管課 公共建築課)
誰もが利用しやすくなる公共建設の実現に向けて、既存の公共建築物の改修を行い、公共建築物のユニバーサル デザイン化を図る。
- ・公共建築物長寿命化推進事業 (主管課 公共建築課)
建築から一定の年数が経過した公共建築物について、計画的な改修により建築物の長寿命化を進め、長期的な財政負担の軽減を図るとともに、市民に安全で安心な施設を提供する。

2 事業内容

工事期間 平成30年11月末から平成31年3月中旬

工事内容 【ユニバーサル デザイン化整備工事】

- ・授乳室の新設
- ・階段、廊下の2段手すり設置
- ・トイレ自動水洗、手すり設置、段差解消、オストメイト新設
- ・障害者用駐車場改修工事 (カーポート付)、思いやり駐車場新設
- ・一階事務室カウンター改修

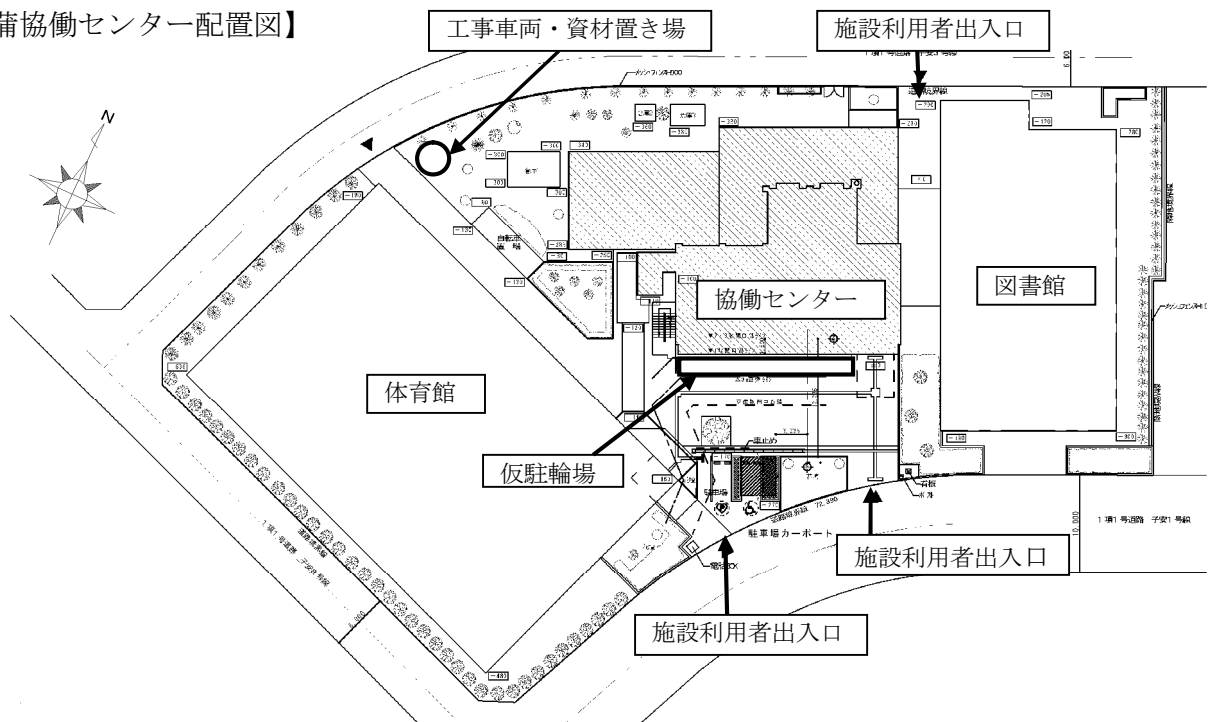
【附設体育館外壁工事】

- ・体育館外壁塗装
- ・窓サッシ回りシーリング補修

3 協働センターからのお願い

- ・コンクリートのはつり等により大きな音や振動が出る期間があります。
- ・貸館業務は引き続き行っておりますが、工事内容により貸館を停止する場合があります。
- ・工事車両や資材置き場により、協働センター駐車場の一部が使用不能となります。御不便をお掛けいたしますが、御理解と御協力をお願いいたします。

【蒲協働センター配置図】



第11回東区地域福祉講演会（平成30年度東区地域力向上事業）について（報告）

1 事業の目的

住みなれた地域で安心して住み続けることができるまちづくりのために、地域住民、自治会、民生委員児童委員、地域における福祉活動実践者、福祉関係事業所等が地域福祉について学ぶ。 ※地域福祉講演会は東区独自のもの

2 事業内容

11月13日、産業展示館にて、講師2人から「今できる！地域ぐるみの子育て」をテーマに講演いただいた。

- ①柴田俊一氏（常葉大学大学院健康科学研究科臨床心理学専攻健康プロデュース学部こども健康学科教授）
- ②久保ひとみ氏（テレビリポーター、ラジオパーソナリティ、はままつオレンジリボン運動応援大使）

※実行委員会形式で業務委託して実施

※※終了後アンケートを回収（現在集計中）

3 来場者 280人



(東区地域力向上事業)

平成 30 年度 おじいちゃん・おばあちゃんのための作品展事業実施報告

長寿保険課

1 目的

敬老の日を中心として、小学生の描いたおじいちゃん・おばあちゃんの似顔絵及びメッセージをイオンモール浜松市野のスペースに展示することにより、敬老の日の意識高揚を図る。

2 内容

大瀬小学校、中郡小学校、有玉小学校、豊西小学校、中ノ町小学校の 1 年生～2 年生の児童が描いた絵画及びメッセージを展示。

3 作品の募集方法

当課で用意した指定画用紙を配布し、募集要項に「イオンモール浜松市野に展示」と記載し、夏休みの作品等として募集。

4 応募作品と展示数

応募総数 407 作品 (1 人 1 作品) すべてイオンモール浜松市野に展示。

- ・大瀬小学校 応募作品 66 作品
- ・中郡小学校 応募作品 81 作品
- ・有玉小学校 応募作品 67 作品
- ・豊西小学校 応募作品 94 作品
- ・中ノ町小学校 応募作品 99 作品

5 実施(展示)会場、展示方法及び実施時期(展示日)

- ・展示会場 イオンモール浜松市野 イオンモール専門店街 1F サウスコート
- ・展示方法 縦置きパネル (120 c m×180 c m) ×8 枚 両面に学年、組ごとに掲示
- ・展示日

有玉小学校、中ノ町小学校	9 月 12 日 (水)	9 時	～	9 月 19 日 (水)	12 時
大瀬小学校、中郡小学校	9 月 19 日 (水)	14 時	～	9 月 26 日 (水)	12 時
豊西小学校	9 月 26 日 (水)	14 時	～	10 月 3 日 (水)	18 時

6 効果

児童が描いたおじいちゃん・おばあちゃんの微笑ましい似顔絵とメッセージにより、おじいちゃん・おばあちゃんに対する心から感謝し敬う気持ちを伝えることができた。

また、展示作品を鑑賞する市民の方にもほのぼのとした感情を抱かせることもでき、敬老の日の意識高揚が図られた。

7 作品展についてのご意見 ー原文のとおり記載ー

- ・祖父母がとても喜んでくれました！他の子の作品も見られてよかったです。
- ・思ったよりこじんまりしていたけど、見に行った祖父母は喜んでくれました。
- ・展示期間が短くて、祖父母の予定と合わず、展示を見せることができなかった。展示期間を長くして欲しい。
- ・普段あまり会えないけど、祖父祖母を思い出して絵を描くということはいいと思います。また機会があるといいと思いました。

- ・日頃から義父母にはお世話になっているので、この作品展を通してお礼が言えたのは良かったです。祖父母も別日に観に来てくれました。景品もよく使う文具で嬉しかったです。また来年も参加したいです。
- ・他の子どもが書いた絵を見られて良かった。
- ・もう少したくさん作品があってもよかったです。
- ・あまり下の方に展示してあると、座って見ないといけないので、年配の方は辛いのでは…。
- ・絵を描く機会をいただけて、嬉しく思います。絵を通じて成長を感じました。ありがとうございました。
- ・展示ありがとうございました。
- ・作品を観に行くためにイオンで待ち合わせをし、祖父母と一緒に作品を観ました。そういった時間を持てたことが良かったと思います。ありがとうございました。
- ・ばあばとはなかなか会えないから作品展に参加出来て良かったです！
- ・一緒に学校に行けなかった子供たちの作品がみられて良かった。
- ・楽しい企画で、みんなで楽しませて貰いました。

8 展示風景



9 新聞報道

中日新聞 H30.9.14 (金) 朝刊

静岡新聞 H30.9.14 (金) 朝刊



さあ!始めましょう♪
歩いて楽しい運動習慣
「ノルディック・ウォーク」!
初心者・未経験の方もお気軽に!!

【浜松市】 ノルディック・ウォーク 普及促進講座

「ノルディック・ウォーク普及促進講座」では、
ノルディック・ウォークの未経験の方に安心してご参加いただけるよう、
資格を持った公認指導員がその魅力や始め方についてわかりやすく丁寧に
ご案内いたします。
全身の運動効果が高いノルディック・ウォークをこの機会に体験してみませんか?

受講無料
参加者募集

※詳しいスケジュール・コースについては
裏面をご覧ください。

申込締切

2019

1/31

（日）

【申込が定員を超えた場合は 抽選となります】

開催日程 2019年2月～3月 コース 浜松市内10コース 定員 各コース50名

この講座は、健康づくりの一環として実際にノルディック・ウォーク専用の2本のポールを使ってウォーキングを楽しんで
いただけます。

参加対象

- 浜松市内在住・在勤の、18歳以上の方
- ノルディック・ウォークを始めたい方
- ノルディック・ウォークに興味をお持ちの方

講座概要

- ノルディック・ウォークの歩き方
- ノルディック・ウォークの運動効果
- ウォーミングアップ、クールダウンの方法

ここがいいね!
ノルディック・
ウォーク

★下半身だけでなく上半身も使う全身運動なので、カロリー消費量が平均20%アップ。
★全身の90%の筋肉を使うので、引き締めが期待できる。
★4点歩行になるので、膝や腰への負担が3割軽減。

参加者全員にプレゼント!

①「家康くんワンポイント入り オリジナルタオル」②「ドリンク」

※実技終了時に配布いたします。



※画像はイメージです。

ノルディック・ウォーク普及促進講座【コース一覧】 **申込締切** 2019年1月31日(木) 17:00必着

番号	コース名	日時	集合場所
A	可美公園 (3.5km) 「自然に囲まれた多彩な園周り 周遊コース」	2019年2月16日(土) 9:45~11:45 (9:15受付開始)	可美公園芝生広場
B	佐鳴湖公園 (3.6km) 「水と緑に恵まれた自然観賞路 体感コース」	2019年2月17日(日) 9:45~11:45 (9:15受付開始)	佐鳴湖公園富塚花見台 駐車場
C	中ノ町周辺 (3.0km) 「郷土の文化を辿る 街道コース」	2019年2月23日(土) 9:45~11:45 (9:15受付開始)	天竜協働センターホール
D	鳥羽山周辺 (4.0km) 「花と緑と天竜川一望巡り 満喫コース」	2019年2月24日(日) 9:45~11:45 (9:15受付開始)	二俣協働センターホール
E	浜松城公園周辺 (3.1km) 「豊かな森に囲まれたセントラルパーク 散策コース」	2019年3月2日(土) 9:45~11:45 (9:15受付開始)	浜松城公園中央芝生広場
F	舘山寺周辺 (3.7km) 「浜名湖畔彩り豊かな探勝路 景観コース」	2019年3月3日(日) 9:45~11:45 (9:15受付開始)	庄内協働センターホール
G	井伊谷周辺 (3.4km) 「井の国の美景スポット 探訪コース」	2019年3月9日(土) 9:45~11:45 (9:15受付開始)	浜松市地域遺産センター ロビー
H	遠州灘海浜(石人の星)公園 (3.3km) 「緑広がる憩いのオアシス 風光コース」	2019年3月10日(日) 9:45~11:45 (9:15受付開始)	遠州灘海浜(石人の星)公園 多目的広場
I	美蘭中央公園周辺 (3.3km) 「開放的な芝生景色と遊歩道 澄明コース」	2019年3月16日(土) 9:45~11:45 (9:15受付開始)	美蘭中央公園多目的広場
J	都田総合公園 (3.2km) 「四季折々の花木が囲む 観賞コース」	2019年3月17日(日) 9:45~11:45 (9:15受付開始)	都田総合公園芝生広場

当日の持ち物

- ノルディックポール(お持ちの方※お持ちでない方には無料貸出いたします。)
- 健康保険証
- タオル
- 運動靴
- 帽子
- 飲み物
- リュックサックまたはウエストポーチなど(両手が空いて、ペットボトル等が取り出しやすいもの)
- 雨具
- 筆記用具
- 運動ができる服装でお越しください。

〈荒天による中止の判断について〉原則として、雨天決行いたしますが、荒天時等(当日の午前6:00の時点で静岡県遠州地方に各警報が発令されている場合)は開催を順延いたします。順延の連絡につきましては、申込の際に記載されたメールまたは電話(緊急連絡先)に行ないます。

申込方法 [FAX]または[メール]でお申込みください

★ FAXで申込の場合▶下記の①~⑧にご記入の上、FAXで送信してください。

申込が定員を超えた場合は抽選となります。参加決定者様には「参加受付ハガキ」を送付します。2月6日頃発送しますので、受講当日お持ちください。

①	コース記号 (A~Jから選択)	②	〒 □□□□□□□□	フリガナ 氏名	⑤	年齢
③	ご住所	④				才
		⑥	メールアドレス			
		⑦	電話番号(携帯電話)	⑧	FAX番号	

※【個人情報の取扱いについて】講座の申込みにより取得した個人情報については、参加受付ハガキの郵送など当該実施機関内における目的の達成に必要な範囲で利用します。



FAX:053-452-0681

FAXにてお申込みの方は切り取りず、このままFAX送信してください。

※番号はおかけ間違いのないようご注意ください。

メールで申込の場合
QRから送れます!!



nw-hama@chunichi-adnet.co.jp
必要事項(①~⑧)をご記入の上、上記アドレスへ送信してください。

※参加決定者の発表は「参加受付ハガキ」の発送をもってかえさせていただきます。
※お申し込みは、お一人様につき1回とさせていただきます。